

collaboflow(コラボフロー)との シングルサインオン設定手順

目次

- 1.利用に際しての前提条件
- 2.連携までの流れ
- 3.連携にあたっての詳細手順
 - 3-1.CloudGate UNOの申込み
 - 3-2.CloudGate UNOアカウントとcollaboflowアカウントの関連付け
 - 3-3.collaboflowのシングルサインオン設定
- 4.ログインイメージ(PCブラウザ、スマートデバイスブラウザ)

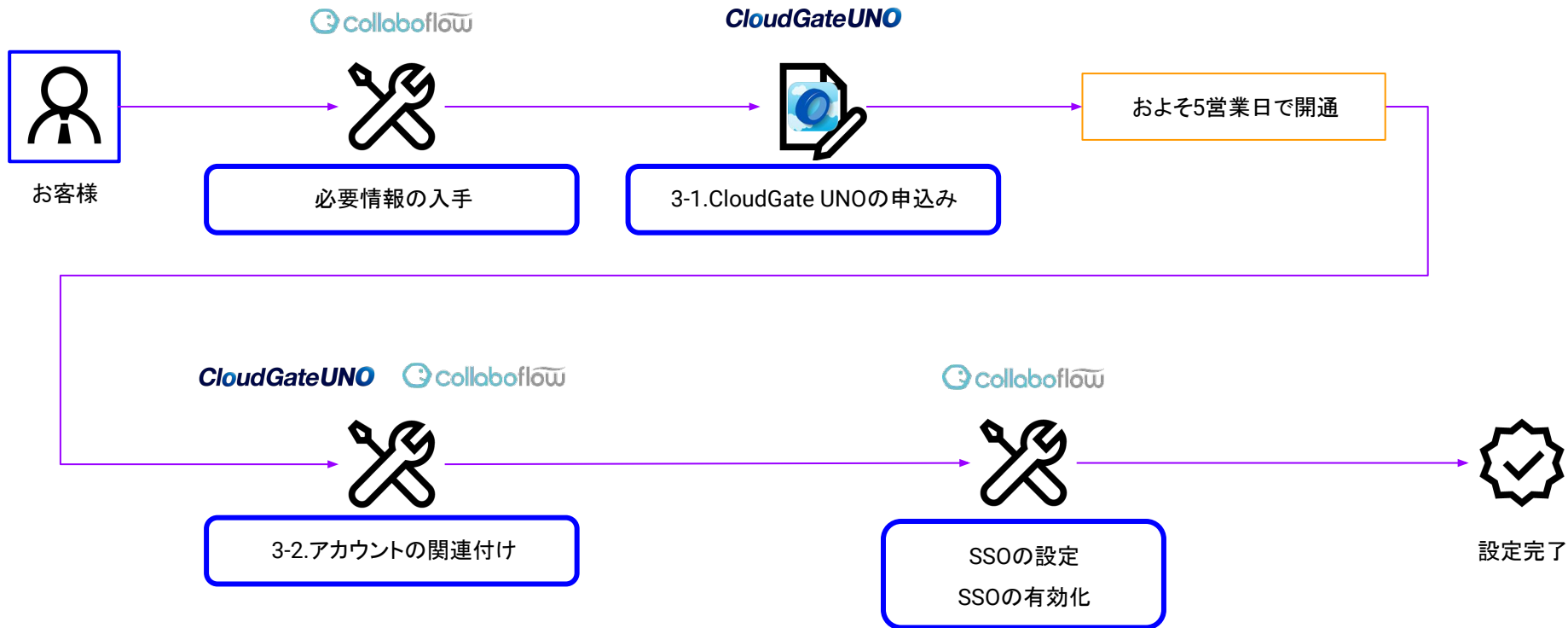
利用に際しての前提条件

1.利用に際しての前提条件

- ・CloudGate UNO側で作成する「collaboflowアカウントID」とコラボフロー側の「ユーザーID」が一致するようにしてユーザーを作成します。
- ・SSO回避のログインには"アプリケーションID(URI)文字列の末尾に「?sso=off」を加えることで直接ログインが可能です。
ただしCloudGate UNOのアクセス制御が効かないので、ユーザーには公開しないことをお勧めします。

連携までの流れ

2.連携までの流れ



連携にあたっての詳細手順

3-1.CloudGate UNOの申込み

- ・アプリケーションID(URI)
- ・応答URL

※管理権限保有アカウントでcollaboflowにログインし、
歯車アイコンからシステム管理エリア>
「SAML2.0認証を有効にする」を“ON”にすることで
情報を取得できます。不明な場合は提供元までお問合せください。

左記情報を弊社営業担当までご提供ください。
※頂いた内容を元に5営業日ほどお時間を
いただき、認証連携設定を実施致します。

3-2.CloudGate UNOアカウントとcollaboflowアカウントの関連付け

※これ以降は全てCloudGate UNO開通及びcollaboflow連携設定完了後の設定となります

CloudGate UNO管理者サイト>アカウント管理よりアカウントを作成し
アカウントIDの関連付けを行います。

※以下は手動で行う場合の例です。CSVファイルを使った一括登録も可能です。

collaboflow管理者メニュー>アカウント情報画面

The screenshot shows the 'collaboflow' user management interface. It has three tabs: '基本' (Basic), 'グループ・役職' (Group/Role), and 'その他' (Other). The '基本' tab is active. The form contains the following fields:

- ユーザーID * (User ID): [Redacted]
- パスワード (Password): [Redacted]
- 氏名 * (Name): [Redacted]
- 社員コード (Employee Code): [Redacted]
- 携帯番号 (Mobile Number): [Redacted]
- メールアドレス(PC) (PC Email Address): **sales1@example.com** (This field is highlighted with a red box)
- ログイン時パスワード変更 (Change password at login): ON OFF
- ロックアカウントフラグ (Lock account flag): ON OFF
- 最初のログイン日 (First login date): [Redacted]
- 表示順 (Display order): 0

■CloudGate UNOのユーザー管理画面

The screenshot shows the 'CloudGate UNO' user management interface. It features a 'Collaboflow' section with a checked checkbox and a refresh icon. Below this, the 'アカウントID*' (Account ID) field is highlighted with a red box and contains the value 'sales1@example.com'.

CloudGate UNO側とcollaboflow側で
"SAML連携用ID"を一致させる必要があります。

3-3.collaboflowのシングルサインオン設定

SSO設定

プロバイダー名	https://[redacted]:jp/sso/[redacted]/
① ログインURL	https://[redacted]:ip/sso/[redacted]/login.xhtml
② ログアウトURL	https://[redacted]:jp/sso/[redacted]/logout.xhtml
パスワード変更画面URL	https://[redacted]:jp/sso/[redacted]/change-password.xhtml
端末登録画面URL	https://[redacted]:jp/sso/[redacted]/register-device.xhtml
OIDC 認証URL	https://[redacted]:jp/sso/[redacted]/oidc/auth
OIDC トークンURL	https://[redacted]:jp/sso/[redacted]/oidc/token
OIDC ユーザー情報エンドポイントURL	https://[redacted]:jp/api/customers/[redacted]/userinfo
証明書	ダウンロード
証明書のフィンガープリント (SHA1)	9 [redacted] 7 コピー

CloudGate UNO管理者サイト>
アイデンティティプロバイダー画面から、collaboflowのSSO設定画面で必要になる情報及び設定ファイルを取得します。

- ①ログインURL(コピー&ペーストしてテキストエディタ等に控えます。)
②ログアウトURL(コピー&ペーストしてテキストエディタ等に控えます。)

証明書のフ

証明書のフ

SAML ×

3-3.collaboflowのシングルサインオン設定

コラボフローに管理権限保有アカウントでログイン後、
歯車アイコン>システム管理エリアに移動し
環境設定を開き下記手順でSAML設定を実施します。

1.SAML2.0認証の欄を埋め設定を保存します。

※これ以降の新規アクセス分からSAML2.0認証が有効になります。

ログイン中のユーザーは引き続きアクセスできますが、

ログアウト後からSAML2.0認証に切り替わります。

- ・「SAML2.0認証を有効にする」を "ON" にします。
- ・「サインオンURL」にCloudGate UNOのログインURLを入力します。
- ・「ポータルURL」にCloudGate UNOのログアウトURLを入力します。

ログインイメージ(PC、スマートデバイス)

4.ログインイメージ - PCブラウザ

collaboflowのログインURLにアクセスするとCloudGate UNOのサインオン画面に遷移するのでCloudGate UNOのID、パスワードを入力してcollaboflowにログインします。



4. ログインイメージ - スマートデバイスブラウザ

collaboflowのログインURLにアクセスするとCloudGate UNOのサインオン画面に遷移するのでCloudGate UNOのID、パスワードを入力してcollaboflowにログインします。

シングルサインオン

CloudGateUNO

[証明書アクセス](#)

Collaboflow
にはサインオンが必要です。

sample **タップ**

@ sample

次へ

Powered by CloudGateUNO © International Systems Research Co. 2008-2019 - All rights reserved



シングルサインオン

CloudGateUNO

[証明書アクセス](#)

Collaboflow
にはサインオンが必要です。

sample **タップ**

@ sample

.....

サインオン

Powered by CloudGateUNO © International Systems Research Co. 2008-2019 - All rights reserved



[文書一覧](#) [新規文書](#) [検索](#)